

2023年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
21113	情報処理演習 Excel skill	小川典子		共通	1	必修	1後期
科目の概要							
この授業では、表計算ソフトウェアのExcel2016の基本操作方法を通して手早く情報を整理加工し、分かりやすくグラフ化するなどのデータ処理の手法を学びます。基本操作を学修したら模擬問題を通して実践力を高めます。本科目では栄養士としての媒体作成や医療事務としてのパソコン操作の基本的スキルと客観的な証拠に基づいて科学的に判断する能力を身につけます。授業を通して、pisa型学力を獲得します。							
学修内容				到達目標			
① Excel2016の基本的な表やグラフを作成する。 ② 練習問題・模擬問題を通して手早くデータを処理しグラフ化する				① Excel2016の基本的な表やグラフの作成について理解し、操作できるようにする。 ② 練習問題・模擬問題を通すなかで、pisa型学力を活かして手早くデータを処理しグラフ化することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	技術の習得のために自ら練習をすることができる。					
	働きかけ力						
	実行力	困難があっても目標を変更せず到達することができる。					
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測ではなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。					
	計画力	計画通り進まないときは、計画を見直し修正できる。					
	創造力	事を考える時に、固定観念に捕らわれることなくいろいろな方向から考えることができる。					
チームで働く力	発信力	発表の仕方を工夫して発表できる。					
	傾聴力	質問された場合は、何を聞かれているか理解して回答することができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
<ul style="list-style-type: none"> ・30時間でマスター Excel2016 (実教出版) ・必要に応じて情報リテラシに関する資料を配布する。 							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：文書作成法演習 資格との関連：医事管理士							
学修上の助言				受講生とのルール			
・テキストの練習問題を理解できるまで何度でもトライしてください。				情報化社会において賢く振る舞えるように問題意識を持って下さい。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①					
				②					
	小テスト		90	①	✓				① 第13週から第15週において、3回にわたり習熟度確認のため、時間測定によって実技評価する。 事前に知らされた採点基準によって採点された成果物の完成度によってそれぞれ 80点以上（40点）、70点以上（35点）、60点以上（30点）、60点未満（25点）（主体性）（課題発見力）（計画力） ② 第1週～12週において作成し、提出がなされた（ファイルおよび印刷物）課題について評価する。1課題につき完成度によって90%以上（5点）、80%以上（4点）、70%以上（3点）、60%以上（2点）、60%未満（1点）、未提出・未作成（0点）合計で50点満点とする。
				②	✓				
	レポート		0	①					
				②					
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0	①						
			②						
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			【主体性】 技術習得のため、指示がなくても努力を惜しまず、取り組む姿勢・行動ができる。 【実行力】 授業外時間を利用し粘り強く課題を解決することができる。 【課題発見力】 学習テーマ別課題に繰り返し取り組むことで理解力が備わりつつあるか確認することができる。 【創造力】 パソコン操作技術の中で、不得意とする操作技術について、どのようにすれば習得できるか自分に適した方法を考え実践することができる。 【発信力】 理解度を確認するため、「練習問題」を行う。理解できないところは積極的に質問し解決することができる。 【傾聴力】 話を聞く姿勢が見られ、内容を正しく理解できるように行動している。 【規律性】 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。		
			②	✓					
総合評価割合		100							

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S：小テスト（詳細は評価方法の通り）+社会人基礎力が90点以上 A：小テスト（詳細は評価方法の通り）+社会人基礎力が80点～90点未満	B：小テスト（詳細は評価方法の通り）+社会人基礎力が70点～80点未満 C：小テスト（詳細は評価方法の通り）+社会人基礎力が60点～70点未満

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	Excelの基礎知識 起動と終了を学ぶ。	演習 Excelの起動と終了を 操作後、フィードバックする。	PC・OSの基本的な知識 の確認・基本操作ができる。	(予習)第1章(p4~21) を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	Excel入門。 合計、保存、印刷を学ぶ。	演習 SUM関数、保存と呼び出し、 グラフを操作後、フィードバックする。	セルデータの入力・修正・ 移動・コピーすることができる。	(予習)第2章(p22~47) を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	ワークシートの活用 (1) 行、列、移動、編集を学ぶ。	演習 行列の操作後、フィードバックする。	ワークシートの操作 ブックの保存・表示することができる。	(予習)第3章(p48~69) を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	ワークシートの活用 (1) 列幅、列の高さ、平均、 相対参照を学ぶ。	演習 AVERAGE関数、相対参照を 操作後、フィードバックする。	セル書式・データ配置 の変更・罫線を設定することができる。	(予習)第3章(p48~69) を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	ワークシートの活用 (1) 表示形式、文字位置、 罫線を学ぶ。	演習 表示形式、位置、罫線を 操作後、フィードバックする。	列や行を操作・書式の コピー/クリア・ページの 設定をすることができる。	(予習)第3章(p48~69) を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	ワークシートの活用 (2) 絶対参照、表示形式、 最大・最小を学ぶ。	演習 絶対参照、MAX・MINを 操作後、フィードバックする。	数式の作成 相対参照と絶対参照を 操作することができる。	(予習)第4章(p74~103) を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	ワークシートの活用 (2) データのカウンタ、四捨 五入を学ぶ。	演習 COUNT・COUNTA関数、 ROUND関数を操作後、 フィードバックする。	表示形式の変更・基本 的な関数・条件の一致 を操作することができる。	(予習)第4章(p74~103) を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	ワークシートの活用 (2) 条件の判定、条件付き 書式を学ぶ。	演習 IF関数、ネストを操作 後、フィードバックする。	論理関数のしくみを知り、 操作することができる。	(予習)第4章(p74~103) を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	ワークシートの活用 (2) スパークラインを学ぶ。	演習 条件付き書式を操作 後、フィードバックする。	スパークラインを作成 することができる。	(予習)第4章(p74～ 103)を読み太字の用語 を理解しておくこと (復習)太字の用語をま とめておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	グラフ(1) 棒、積み上げ、折れ 線、円グラフを学ぶ。	演習 棒、積み上げ、折れ 線、円グラフを操作 後、フィードバックす る。	グラフを作成、 グラフ書式の設定をす ることができる。	(予習)第5章(p104～ 123)を読み太字の用語 を理解しておくこと (復習)太字の用語を まとめておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	模擬問題で理解を深め る1	演習 2週～10週の学習内 容を含む問題を解答す る 相互採点でフィード バックを行う。	模擬問題で60点以上獲 得することができる。	(予習)学修した関数 の確認 (復習)模擬問題の復 習	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	模擬問題で理解を深め る1	演習 日付関数学習を含む 相互採点でフィード バックを行う。	模擬問題で60点以上獲 得することができる。	(予習)学修した関数 の確認 (復習)模擬問題の復 習	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	模擬問題で理解を深め る1	演習 日付関数学習を含む 相互採点でフィード バックを行う。	模擬問題で60点以上獲 得することができる。	(予習)学修した関数 の確認 (復習)模擬問題の復 習	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	模擬問題で理解を深め る1	演習 検索・行列関数を含む 相互採点でフィード バックを行う。	模擬問題で60点以上獲 得することができる。	(予習)学修した関数 の確認 (復習)模擬問題の復 習	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	実技問題で評価する。	演習 相互採点でフィード バックを行う。	実技問題で60点以上獲 得することができる。	(予習)学修した関数 の確認 (復習)実技問題の復 習	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力